

年齢層では、小さいお子さんと一緒に若いお父さん・お母さんが多く、「ああ、今日でしたね！」と世界エイステーのことを分かっているような返事を返される方、「そんなのあるんですか？知らなかった。」と興味を持たれる方もいらっしゃいました。徐々に帰宅途中の高校生の姿も見受けられましたが、声をかけても、興味がないのか受け取らずに去ってしまう姿も見られました。予定では17時までの予定でしたが、時間を切り上げて終了しました。なかなか関わる機会の少ないイベントだと思いますので、ぜひ皆さんも参加してみたいかがでしょうか。

会津西病院 青山美佳・有隣病院 大熊久美子

## ～Act Against AIDS(AAA)について～

「アクト・アゲインスト・エイズ(Act Against AIDS)」聞いたことはありますか？これは、12月1日の「世界エイステー」に開かれるエイズ啓発運動の一環として、特に音楽業界を中心に力を合わせ展開しているエイズ啓発運動です。1993年に、「より多くの人にエイズに対し関心を持ち、偏見をなくし正しい知識を広めることを目的」に、音楽業界(特に芸能プロダクション「アミューズ」)を中心に企画され、ミュージシャン、俳優、タレント等が集まり、コンサートイベントとして開始されたのが始まりです。

東京・日本武道館はじめ大阪や名古屋など、複数箇所・ジャンルで行なわれており、毎年11/30・12/1・12/2の3日を中心に、全国各地で様々なイベント・コンサートが行われ、各イベントにおいて、募金活動やエイズに関する啓発パンフレットの配布、また、イベントグッズ等の販売も行っています。

その売り上げを含む収益金や募金は、HIV患者の支援やエイズの啓蒙活動の支援に役立てられています。また、学校の文化祭、授業など様々なところでもエイズ普及啓発活動を行っています。FMラジオでもこのAAAの趣旨に賛同し、4月から6月までの3ヶ月間、番組やイベントなどでエイズの啓発メッセージを届けるキャンペーン「Act Against AIDS -Radio Action-」というものも実施されています。

AAAのホームページでも、「関心を持つことは、今すぐその場で出来ることです。その「きっかけ」をつくるのが、まず第一歩です。AAAはみなさんと

同じ視点で考えます。明るく楽しい運動を目指し実践します。エイズに関心を持ったその日から、あなたのAAAをスタートさせて下さい。」

とありました。興味・関心を持つことは誰でもできることだと思います。昨年2015年のイベントの様子もAAAのホームページに掲載されていましたので、ぜひ「関心・興味」をもってご覧下さい。

